



2024・9・10開会

第3回町議会定例会

令和6年第3回町議会定例会が、9月10日に開かれ、20日に閉会しました。

この定例会では、木幡町長の行政報告のあと、条例の一部改正など議案5件、認定8件、承認1件等について審議しました。

おもな内容は、次のとおりです。

◆一般会計補正予算 (第四号・五号)

令和六年度一般会計予算に歳入歳出それぞれ四億八千八百十四万六千円が追加され、予算総額六十七億四千八百五十万円となりました。

補正のおもなものは、歳入に地方交付税、繰越金の追加など、歳出に財政調整基金積立金、病院事業会計繰出金、北海道吹奏楽コンクール出場に伴う負担金補助及び交付金の追加などです。

◆介護保険特別会計補正予算 (第三号)

令和六年度介護保険特別会計予算に歳入歳出それぞれ九千八百六十四万九千円が追加され、予算総額十億三千二百六十九万円となりました。

◆病院事業会計補正予算 (第三号)

収益的収入に五百十三万円が追加され、収益的支出に五百四十五万円が追加され、収益的収入予算総額七億五千五百五十万七千円、収益的支出予算総額七億六千六百六十七万円となりました。

また、資本的支出に十二万三千円が追加され、資本的支出予算総額三千八百八十万五千円となりました。

木幡町長の 行政報告

= 令和6年9月10日 =

第三回町議会定例会にあたり行政報告を申し上げます。

財政関係

はじめに、財政関係について申し上げます。

本年度の普通交付税交付額は、七月二十三日に決定されました。

普通交付税の算定結果は、基準財政需要額三十億七千二百三十万五千円から基準財政収入額七億五千二百六十九万五千円、調整額二百一十一万八千円を控除した二十三億一千七百四十九万二千円が交付額となり、前年度と比較して二・〇パーセント、四千六百二十七万円の減となりました。

◆町国民健康保険条例の一部改正
◆北海道後期高齢者医療広域連合規約の変更
国民健康保険法及び高齢者の医療の確保に関する法律の一部改正に伴い、被保険者証が廃止されることから、被保険者証に関する規定を削除するほか、文言が整理されました。

防災関係

次に、防災関係について申し上げます。

B & G財団「防災拠点の設置及び災害時相互支援体制構築」事業につきましては、六月二十七日付けで機材配備等の支援金交付決定があり、八月五日に役場で決定書授与式が行われました。

この事業により、災害発生時の緊急対応・避難所運営に必要な防災倉庫の整備、油圧シヨベルやスライドダンプ、救助艇などの機材配備、災害現場で役立つ実践的な研修などに係る費用に対して、本年から三年間で総額六千四百万円を上限に助成を受けるとともに、周辺自治体との災害時相互応援などの体制づくりを推進してまいります。

なお、本事業で整備する長万部町B & G防災倉庫新築工事は、十二月十日までの工期で施工中であります。

東京理科大学関係

次に、東京理科大学関係について申し上げます。

大学との地域連携事業につきましては、コロナ禍により休止しておりましたが、北海道・長万部キャンパスの学部再編も踏まえ、本年度より

内容を見直して再開しており、七月には「理科大数理カフェ」と題して講座が開催され、小中学生や理科大生など約三十名が参加しております。この講座は定期的の実施するほか、今後は年齢を問わず楽しめるようなスポーツ体験教室なども予定しており、引き続き大学との良好な関係を維持し、さらなる連携・交流を積極的に推進してまいります。

北海道新幹線関係

次に、北海道新幹線関係について申し上げます。

町内の新幹線建設工事につきましては、現在五つのトンネル工事が施工中で、八月一日現在において、内浦トンネルの静狩工区で、本坑五千五百七十メートルのうち四千五百十三メートルが掘削されており、その他のトンネルは掘削を完了し、残る覆工などを施工中であります。

また、地上部の明かり区間の工事につきましては、八つの工区で高架橋の基礎を施工中で、中ノ沢高架橋では高架橋の柱まで、静狩路盤、栄原高架橋、平里高架橋では、高架橋の柱と桁まで施工が進んでいるとの報告を受けております。

新型コロナウイルスワクチン接種事業

次に、新型コロナウイルスワクチン接種事業について申し上げます。

新型コロナウイルスワクチン接種につきましては、三月末をもって全額公費負担での接種が終了し、本年度から一部負担がある定期接種に位置づけられました。対象者は、六十五歳以上の高齢者と六十歳から六十四歳で重い基礎疾患がある方で、接種期間は、十月から令和七年三月までとされました。現在、接種のための準備を進めており、関連する費用についての補正予算を本定例会に提案いたしております。

農業関係

次に、農業関係について申し上げます。

家畜の飼養に不可欠な飼料作物の牧草は、八月十五日現在の生育状況調査では、二番牧草の生育が良好で、収穫作業は平年より五日早く始まりましたが、途中、断続的な降雨により遅れたものの、概ね平年並みで収穫を終えております。一方、サイレージ用ともうこの生育状況も良好で、平年より五日から七日早く推移しております。

林業関係

次に、林業関係について申し上げます。

町有林一般造林事業の下刈事業は、共立地区九・五ヘクタール、平里地区三ヘクタール、富野地区八・四五ヘクタールを八月十六日に完了しております。



入居者募集

(有料広告)

● ● ● ● ● 御相談に応じます ● ● ● ● ●

㊦ 堀川アパート

☎ 01377-2-2377 携帯 090-4872-6235

ストーブ・ベッド・その他完備、駐車場完備、敷金なし
月額 28,000円から45,000円まで

造林事業の下刈事業は、豊津地区二十ハクタールを八月五日に完了しております。

道営事業で進めている森林基幹道豊津・黒岩線の林道整備事業は、令和七年二月二十日までの工期で施工中であります。

有害鳥獣駆除

次に、有害鳥獣駆除対策について申し上げます。

今年もヒグマやキツネ、エゾシカなどに加えて、特定外来生物であるアライグマの出没も見られる状況であり、鳥獣被害防止対策協議会と連携し、今後もヒグマなどの有害鳥獣による人畜及び農林業等への被害を防止し、住民の生活安全を図ってまいります。

漁業関係

次に、漁業関係について申し上げます。

漁業関係全体の一月から七月末までの水揚げ実績は約二十五億円となっており、前年同期と比較して約二十五億円の減額となりました。

このうち、ホタテ貝の生産量は一万四千四百三十七トン、前年同期と比較して十五・一パーセント増加しております。また、水揚げ実績では約二十四億円、前年同期と比較して

約五十一パーセント減少しております。この要因は、中国向けのホタテ貝の輸出が禁止され、単価が減少したことによるものであります。

ホタテ貝養殖漁業における地場採苗の状況は、六月から投入した採苗器には、平年より少ないですがホタテ貝種苗が付着しているのが確認されております。しかし、付着したばかりの種苗は、最も弱い時期でもあり、慎重な取り扱いが必要となりますので、各関係機関と連携を図り、生育動向を注視してまいります。

北海道が事業主体となり、水産物供給基盤機能保全事業で行う老朽化した長万部漁港の保全工事は、昨年度に引き続き、岸壁等の補修工事が開始されており、静狩漁港につきましても同事業にて昨年度に引き続き東防砂堤延伸工事が施工されております。



商工観光関係

次に、商工観光関係について申し上げます。

商工観光振興の一環として実施されております「おしゃまんべ毛がにまつり」は、六月二十九日、三十日の二日間の開催となりました。

毛がにの価格高騰や数量確保が困難なため、本年度より、冷凍毛がにの格安販売は行われませんでしたが、茹でたて毛がにを購入する方々が大勢おり、長い行列が途切れることなく続くなど、関係機関のご尽力もあり、十分な数量を販売することができました。

また、両日とも天候にも恵まれ、町内の方をはじめ、町外からも大勢の来場があり、過去最高となる約三万三千人の来場数となり、毛がに早食い競争をはじめとする各種イベントで大いに盛り上がりしました。

合宿誘致事業は、長万部温泉利用協同組合が積極的に誘致活動に取り組んでおり、近年は、新幹線工事関係者が不在の時期に受け入れを行っておりましたが、本年度は合宿を希望する団体との日程調整がつかず、七月、八月の夏休み時期には受け入れることができませんでした。

建設関係

次に、建設関係について申し上げます。

建築事業では、町営住宅はまなす第二団地非常灯交換工事は、九月十三日までの工期で施工中であります。また、来年度実施を予定している住棟建設工事の実設計業務委託は、令和七年一月三十一日までの工期で実施中であり、す。その他、各公共施設や町営住宅の修繕工事につきましては、計画的に実施しております。

土木事業では、湯ノ沢橋ほか修繕設計業務委託は、十二月二十七日までの工期で実施中であり、美酪橋修繕工事は令和七年一月三十一日まで、普通河川田尻川護岸修繕工事は令和七年三月十四日までの工期で、それぞれ施工中であります。

道路維持関係では、道路、側溝等の維持補修等について、計画的に実施しております。公園事業では、ふれあい公園ステージ屋根撤去解体工事を、九月三十日までの工期で施工中であります。

病院事業

次に、病院事業について申し上げます。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開設していた発熱外来につきましては、六月末をもって終了いたしました。

今後とも感染防止対策の徹底を図るとともに、新興感染症の発生動向には十分注意を払ってまいります。

消防関係

次に、消防関係について申し上げます。

八月末現在の火災件数は、建物火災が二件発生しております。

救急件数は二百三十四件で、急病が百二十二件、交通事故が二十一件、一般負傷が七十一件、ドクターヘリによる搬送は五件となっております。八月三日、消防庁舎前にいて、消防団や危険物安全協会、社会を明るくする運動推進委員会の協力のもと、「おしゃまんべ消防フェス2024」を開催し、大人から子供まで百五十四名の方々が来場され、大変賑わいました。